



“Program Update”



初飛行に向けて ～飛行許可取得～

10月初旬より、飛行試験機初号機による滑走路での走行試験を、愛知県名古屋空港(愛知県豊山町)で開始し、中速度での走行におけるブレーキの確認やステアリングによる方向制御の確認を行いました。

また、国土交通省による飛行前審査を経て、10月29日に飛行許可を取得しました。今後は高速走行試験及びその評価等を実施して初飛行に備えます。

MRJ 量産初号機 鋳打ち式を実施

10月15日、三菱重工 飛島工場にて、MRJ 量産初号機の組立開始に伴い、鋳打ち式を行いました。今回鋳打ちを行ったのは、量産初号機の左主翼にある構造部品です。

式典にはローンチカスタマーである全日本空輸株式会社様からもご参加頂き、「品質を作りこんで、より良い MRJ を製作してもらいたい。」とのお言葉を頂きました。

飛島工場での部分組立後は、小牧南の最終組立工場での作業が続きます。

初号機納入に向け、また大きな一歩を踏み出しました。



MRJ 初飛行シンボルデザイン

初飛行に向けシンボルデザインを作成しました。

“One for All, All for One”の精神で全社一丸となって取り組んでいます。



“Hot Topic”

ERA General Assembly @Berlin に出展

ERA(European Regions Airline Association)は欧州を中心とするエアライン、空港、メーカー、サプライヤーなど約180社で構成する地域エアライン協会です。三菱航空機は2008年に加盟以降、欧州各地で開催される年次総会(General Assembly)に毎年出展参加しております。今年は10月13日～15日の日程でベルリンで開催され、本会期中、メディア向けプレスブリーフィングを実施し、欧州での販売戦略や機体の最新開発状況及び量産準備状況につき詳細な説明を行いました。

